

I 第24週の発生動向 (2016/6/13~2016/6/19)

1. 伝染性紅斑については、東地方保健所+青森市保健所管内において**警報**が続いています。
2. 流行性耳下腺炎については、東地方保健所+青森市保健所管内において**注意報**が解除されました。
3. インフルエンザの迅速診断キットによる型別はB型6人でした。

II 第24週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (八戸保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	1	0.08			3	0.20	1	0.14			1	0.17	6	0.09	-11	
小児科	RSウイルス感染症														-2	
	咽頭結膜熱	6	0.75	4	0.44	2	0.20	1	0.20	2	0.33		15	0.36	-6	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	1.38	8	0.89	39	3.90				4	1.00	62	1.48	-20	
	感染性胃腸炎	42	5.25	19	2.11	18	1.80	33	6.60	13	2.17	18	4.50	143	3.40	-63
	水痘	1	0.13			2	0.20	1	0.20		1	0.25	5	0.12	-18	
	手足口病					1	0.10	1	0.20		2	0.33	4	0.10	-2	
	伝染性紅斑	16	2.00							2	0.33		18	0.43	-6	
	突発性発しん	5	0.63	3	0.33	5	0.50			1	0.17	2	0.50	16	0.38	-6
	百日咳														0	
	ヘルパンギーナ										2	0.50	2	0.05	2	
流行性耳下腺炎	11	1.38	1	0.11			1	0.20	1	0.17		14	0.33	-26		
眼科	急性出血性結膜炎				1	0.50							1	0.09	0	
	流行性角結膜炎				2	1.00							2	0.18	-4	
基幹	クラミジア肺炎														0	
	細菌性髄膜炎														0	
	マイコプラズマ肺炎										4	4.00	4	0.67	0	
	無菌性髄膜炎														0	
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)														-2	

は警報、 は注意報。「空欄」:患者発生無し。

III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

- ・結核(二類全数把握疾患):東地方+青森市2人、八戸2人、五所川原1人、むつ1人 (2016年計:127人)
- ・腸管出血性大腸菌感染症(三類全数把握疾患):東地方+青森市1人、弘前1人 (2016年計:2人)
- ・つつが虫病(四類全数把握疾患):上十三2人 (2016年計:4人)

IV 病原体検出情報

※()内は、検査材料及び検体採取日です。

- ・下気道炎患者(咽頭ぬぐい液、6/3)・・・RSウイルスA:八戸1人

感染症の窓

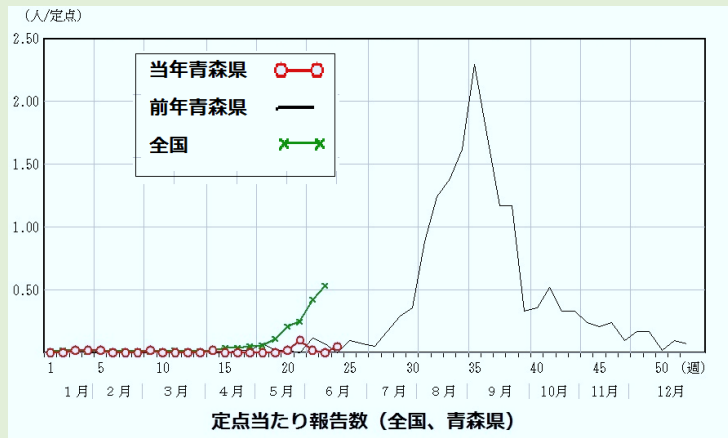
ヘルパンギーナ (五類定点把握疾患)

ヘルパンギーナは、1歳~4歳くらいまでの乳幼児がかかりやすい、「夏かぜ」の代表的な病気の一つです。コクサッキーウイルスなどにより、38~40℃の発熱で発症し、同時にのどが痛む病気で、発熱が1~3日続き、食欲不振、全身のだるさ、頭痛などを起こします。一般的に経過は良好で、後遺症は残らず、2~3日以内に回復します。

ヘルパンギーナは、急性期には、のどからウイルスが排泄されるため、咳をしたときのしぶきにより感染します。急性期~回復期(発症後4週間後ごろまで)には、便からウイルスが排泄されるので、汚染された手や飲食物を介して感染する場合があります。

現在、県内では患者報告数は少ない状況ですが、**西日本を中心に患者が増加**しており、初夏から秋にかけて流行することから今後の発生動向に注意が必要です(図)。予防には、**手洗いを励行**することが重要です。

→厚生労働省 HP <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou16/pdf/01h.pdf>



定点当たり報告数(全国、青森県)

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2016年第14週～2016年第24週）

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
14	H28.4.4 ~ H28.4.10		レジオネラ症1人	侵襲性肺炎球菌感染症1人			
15	H28.4.11 ~ H28.4.17						
16	H28.4.18 ~ H28.4.24						
17	H28.4.25 ~ H28.5.1			A型肝炎1人			アメーバ赤痢1人
18	H28.5.2 ~ H28.5.8						
19	H28.5.9 ~ H28.5.15		梅毒1人	つつが虫病1人	梅毒1人		
20	H28.5.16 ~ H28.5.22			A型肝炎1人			
21	H28.5.23 ~ H28.5.29			A型肝炎1人 つつが虫病1人		侵襲性肺炎球菌感染症1人	
22	H28.5.30 ~ H28.6.5						
23	H28.6.6 ~ H28.6.12			後天性免疫不全症候群1人			
24	H28.6.13 ~ H28.6.19	腸管出血性大腸菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人			つつが虫病2人	

VI 結核(二類全数把握疾患) (2016年第14週～2016年第24週)

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
14	H28.4.4 ~ H28.4.10	1	2			1	
15	H28.4.11 ~ H28.4.17		2	1	1		1
16	H28.4.18 ~ H28.4.24	2		4			1
17	H28.4.25 ~ H28.5.1	1		3	1	3	
18	H28.5.2 ~ H28.5.8		1	2	2		
19	H28.5.9 ~ H28.5.15	2	1	1			
20	H28.5.16 ~ H28.5.22			4		1	
21	H28.5.23 ~ H28.5.29		1	3		2	
22	H28.5.30 ~ H28.6.5	1	3		1	2	
23	H28.6.6 ~ H28.6.12	2		1			
24	H28.6.13 ~ H28.6.19	2		2	1		1

VII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国 (2016年第1週～第23週累計)

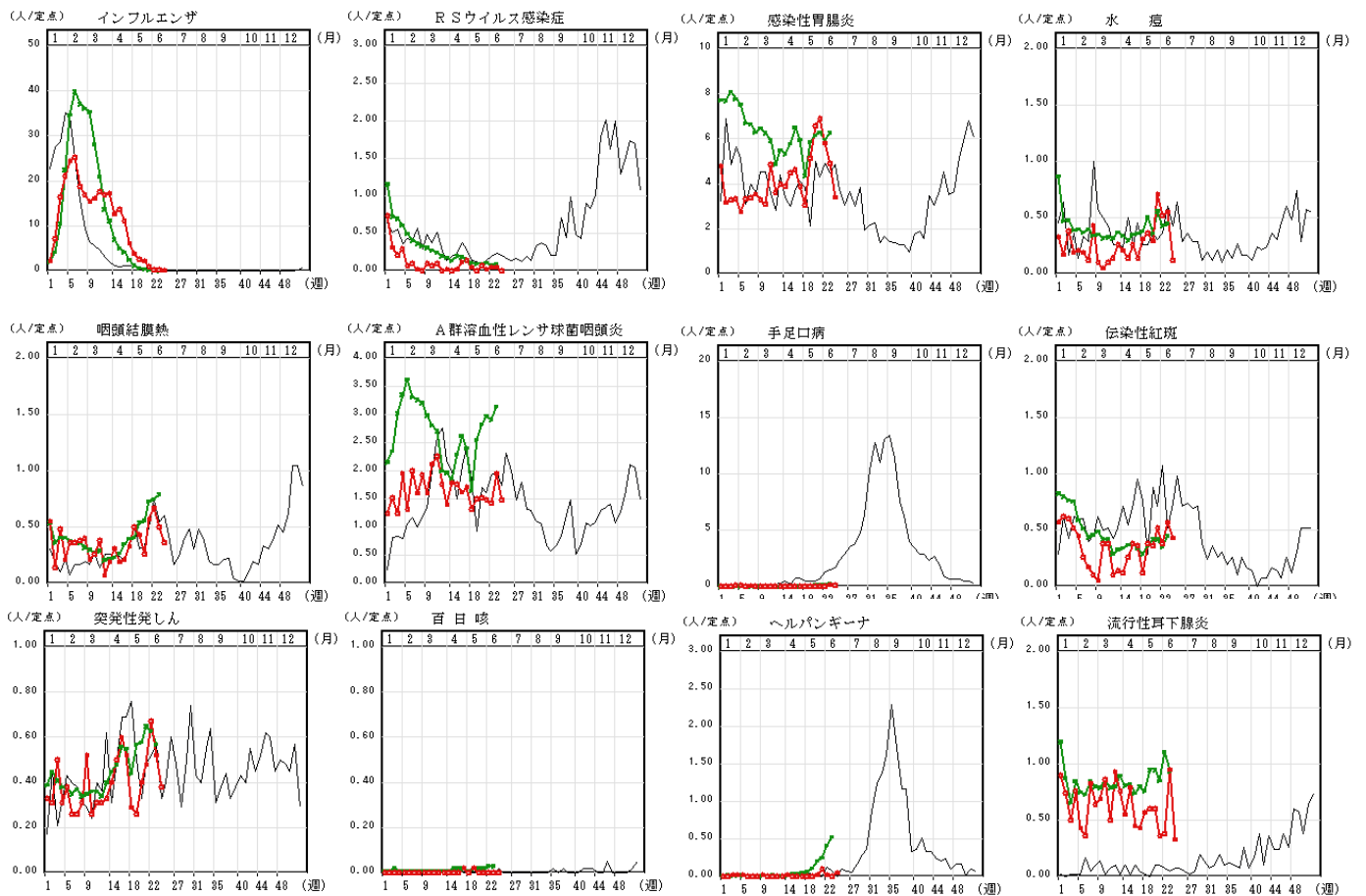
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類		
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パルチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	回帰熱	コクシジアイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	チングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎
累積報告数	10200	3	56	472	23	8	198	158	8	2	2	1	7	19	3	72	145	52	2	20	1	495	3	519	112
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	急性脳炎	クワトスホリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	パルモマイシシ菌性髄膜炎	風しん	麻疹	薬剤耐性アシネトバクター感染症							
累積報告数	580	419	6	75	231	632	26	151	24	1464	134	1726	60	52	17	66	10	16							

青森県 (2016年第1週～第24週累計)

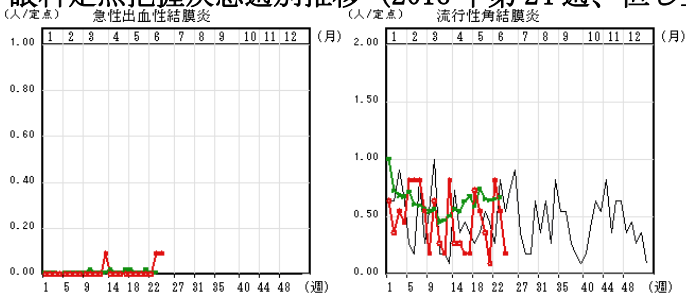
分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	デング熱	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	クリプトスポリジウム症	クワイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒						
累積報告数	127	2	4	3	1	4	2	2	8	1	1	1	1	4	1							6

VIII インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2016年第24週、但し全国は前週)

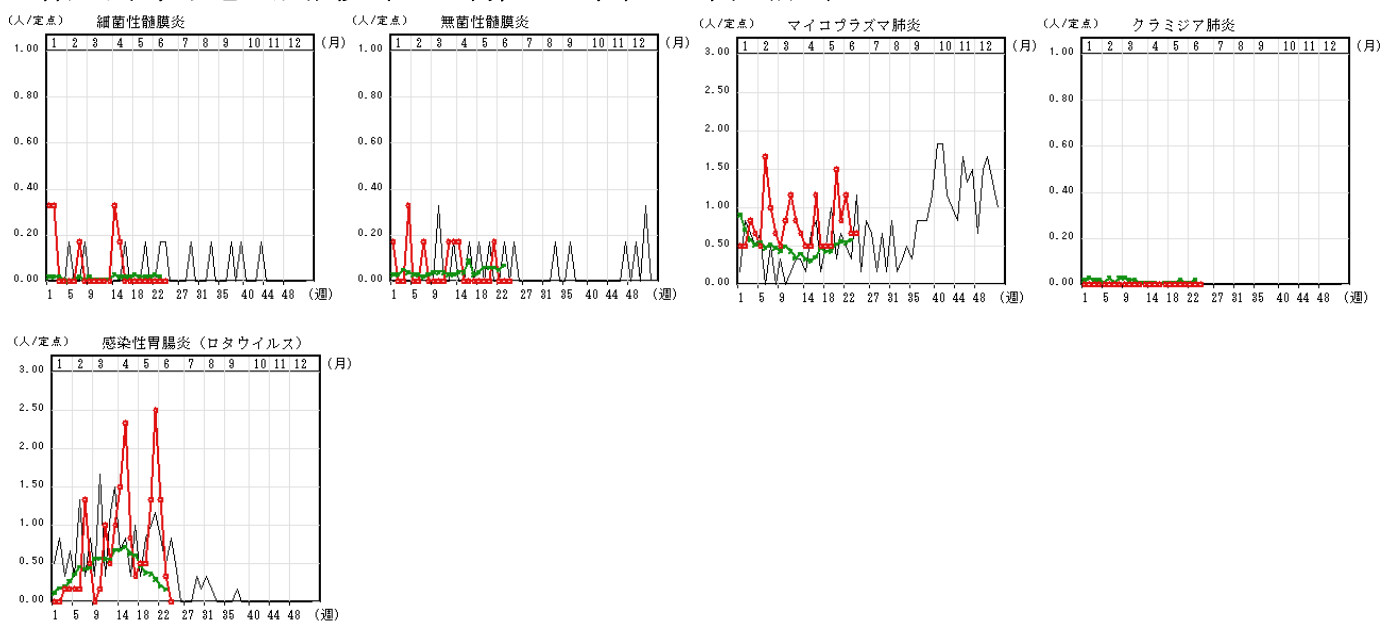
グラフの説明 ○—○は2016年青森県、——は2015年青森県、 ×—×は2016年全国



IX 眼科定点把握疾患週別推移 (2016年第24週、但し全国は前週)



X 基幹定点把握疾患週別推移 (2016年第24週、但し全国は前週)



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成28年第24週
報告はありませんでした。

平成28年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月			計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-12週	13-16週	17-21週	22週	23週	24週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	3	1	2	2	0	0	0	8
	発症者数	0	84	13	45	30	0	0	0	172
児童・婦人関係施設等	件数	0	2	0	0	2	1	0	0	5
	発症者数	0	26	0	0	39	26	0	0	91
障害関係施設	件数	0	0	1	2	0	0	0	0	3
	発症者数	0	0	11	34	0	0	0	0	45
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	0	5	2	4	4	1	0	0	16
	発症者数	0	110	24	79	69	26	0	0	308